

事業所向け

放課後等デイサービス自己評価表(公表)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			
	2	職員の配置数は適切であるか	4			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			4	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			保護者向けアンケート以外にも意向や要望等を取り入れている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1		事業所の入り口に掲示されている。ホームページにて公開されている。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	2		行きたい研修に行かせてもらえない職員がいる。事業所内の研修は行われているが、外部研修の機会が少ない。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			アセスメントシートがあり共有されている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			子どもが目的を持った活動、楽しめる活動を互いに意見を出し合い立案している。スタッフ会の中で話し合っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			プログラムを日々検討し固定化しないよう工夫している。子どもたちの様子から話し合い新たな活動を検討し実施している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4			事前に内容を決めて子どもたちにも分かりやすく伝えられるようにしている。(お便り等)長期休暇だからこそ出来る活動を企画している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			子どもの体調や下校時間等に配慮してスケジュールを立てて無理のない様に進めている。集団活動が主だが個別活動の時間も確保している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			出席人数、活動内容の確認等必ずしている。療育前に打ち合せを行っている。朝や療育前に確認し共有化している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			療育終了後、その日のうちになるべく振り返りをし次の日に深掘りして話せるようにしている。療育終了後に打ち合せを行っている。必ず行き振り返り記録に記入している。翌日更に掘り下げて話し合っている。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			気づいた所はなるべくすぐに記入しつつ記録の記入と関りの両立が出来るようにしている。支援記録を作成している。気づきを活動や支援に反映させている。	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3	1		分からない。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	1		保護者から下校時間の一覧をもらい把握している。保護者とは出来ている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		1	3	医療的ケア児を受け入れていないので分からない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2		特にらぼらぼらからの上がってきた子たちの共有はしっかりとされている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	2	1	まだ卒業児がいないので出来ていない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			3	1 分からない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			3	1 児童クラブや児童館を利用している子どもたちはいるがらぼ・みな活動では交流がない。現在は特にない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	2		分からない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			送迎時にその日の様子や経過を伝え、相互理解に努めている。 お迎え時に直接伝えたり連絡帳を活用して共通理解を図っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			4	モニタリング、面談の中で助言等はあるがペアレント・トレーニングに当たるかわからない。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			その都度対応し、それをスタッフ間でも共有できるようにしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	2	

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	2		お知らせは配付しているが、行った内容を詳しく伝えられるようなお便り等を充実させたい。	
	35	個人情報に十分注意しているか	4			承諾書の内容の確認、かつ一覧にして把握し十分注意している。承諾書を記入していただき許可されたものだけを扱うように配慮している。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			アセスメントシートやモニタリングを通じて知れるようにしている。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	3	現在は行っていない。	
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			
		39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	1			
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1		計画に記載しているか分からない。	
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		3	1	対象児がない。	
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			職員会議で毎回共有化されている。	